

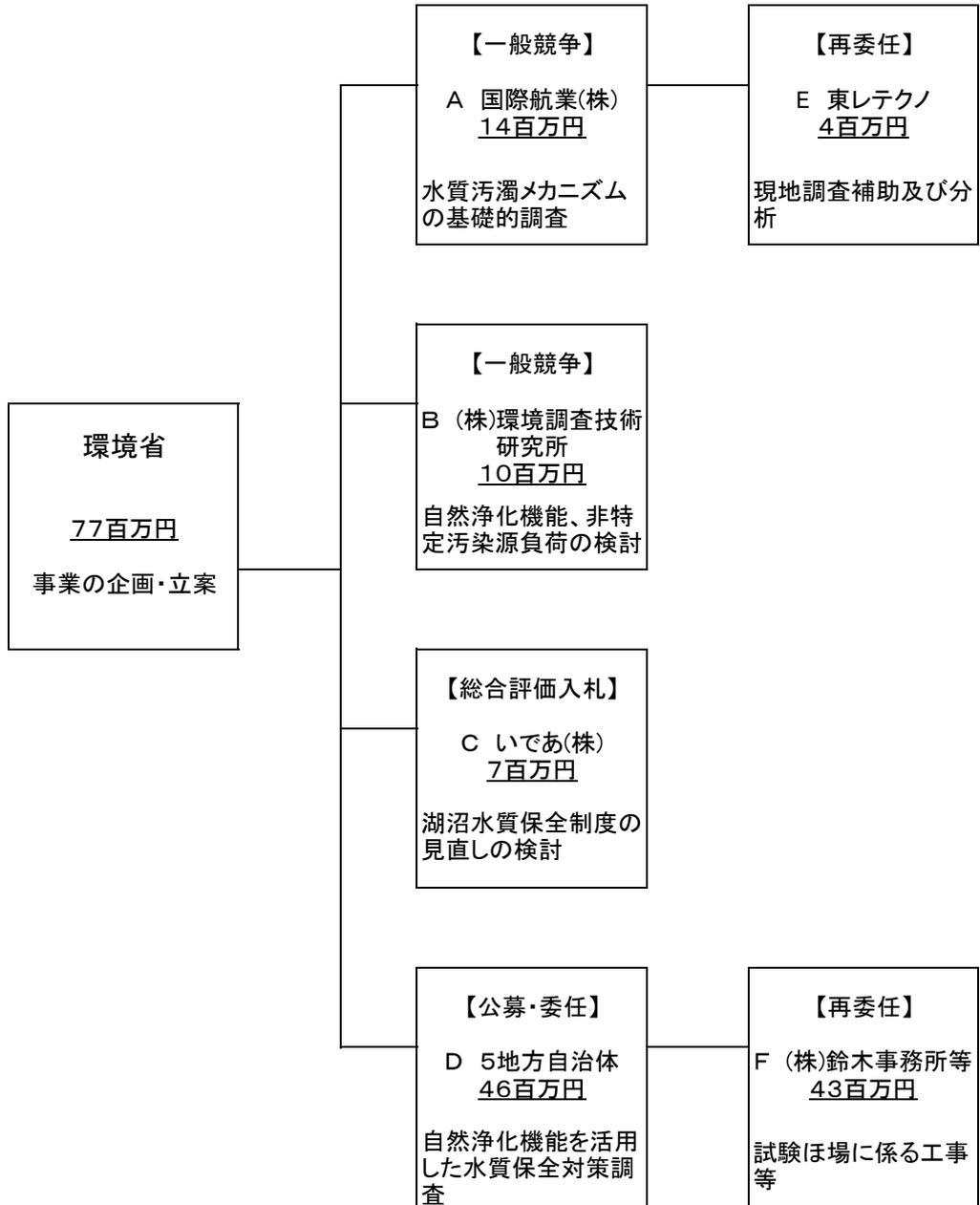
平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	湖沼環境対策等推進費		担当部局庁	水・大気環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度～		担当課室	水環境課		水環境課長 宮崎正信		
会計区分	一般会計		政策・施策名	3. 大気・水・土壌環境等の保全 3-3 水環境の保全 (海洋環境の保全を含む)				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	湖沼水質保全特別措置法 第37条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	指定湖沼における水質保全対策について、国は地方公共団体が湖沼水質保全計画に基づく事業を円滑に実施できるよう、助言その他必要な援助を行うように努めることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	湖沼の水質汚濁メカニズム解明、栄養塩の資源管理等に関する調査検討を踏まえて、湖沼の水質保全対策の更なる高度化を図る。また、自然浄化機能を有し栄養塩を含む水生動植物を有効活用した資源循環システムの構築のための実証事業、検討を行い、地域循環型社会形成の推進に寄与していく。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	77	130	90	51	45	
	執行額	68	100	77				
	執行率 (%)	88.3%	76.9%	85.5%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	湖沼の環境基準の達成状況(COD)		成果実績	湖沼	99	101	データ整理中	
			達成度	%	53.2	53.7	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	指定湖沼水質保全計画の立案		活動実績 (当初見込み)	湖沼	0	5 (5)	2 (2)	- (1)
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠	本事業は、湖沼の水質保全を行うことを目的とした調査検討を行うものであり、単位当たりのコストを算出することは不可能				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	-	24	年次計画に伴う湖沼流域水循環健全化事業が終了することから、新たな業務内容については、精査と見直し等を行い、予算額のさらなる縮減を図った。				
	環境保全調査等委託費	35	-					
	環境保全調査等地方公共団体委託費	16	21					
計	51	45						

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	<ul style="list-style-type: none"> 湖沼のCOD達成率は河川等に比べて低い 湖沼の水質汚濁の原因は多岐に渡っており、多くの湖沼のデータを踏まえた影響要因の解明や、より効果的な新たな取組の実施が必要 		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	<ul style="list-style-type: none"> 一般競争入札3件(うち総合評価型1件) 湖沼水質保全に係る検討業務、委託業務の実施 執行額の残は一般競争入札による請負差額 		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○				
事業性の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	閉鎖的な水域である湖沼の環境基準の達成には、長期的な取組が必要。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> 国が、代表的な湖沼を対象に水質汚濁メカニズムの一層の解明、健全な水循環に関する技術の検証を行うことにより得られた知見を広く我が国の湖沼の一層の水質保全施策に活用する必要がある。 成果目標(環境基準)の達成には、長期的な取組が必要であるが、これまでの事業により得られた知見で、湖沼の水質改善では自然浄化機能を活用することが効果的であると考えられ、全国の様々な効果的な湖沼の水環境改善対策の知見をモデル事業により検証し、我が国の湖沼環境保全施策を促進していくことが必要。 引き続き競争性の高い調達に努めるとともに、予算の効率的、効果的な執行を図る。 					
外部有識者の所見						
引き続き富栄養化の改善に努めてほしい						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き富栄養化の改善に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	引き続き富栄養化の改善に努め、効果的・効率的な執行に努める。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	67	平成24年	66

※平成24年度実績を記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・用途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)

A.国際航業(株)			E.東レテクノ(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費		7	分析費	現地調査補助及び分析	4
外注費	現地調査費及び分析費	4			
その他	旅費、印刷製本費、諸雑費等	3			
計		14	計		4
B.(株)環境調査技術研究所			F.(株)鈴木事務所等		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費		3	工事費	試験ほ場に係る工事	12
業務費	旅費、諸謝金、借料及び損料、印刷製本費等	3			
一般管理費		4			
計		10	計		12
C.いであ(株)			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費		4			
業務費	旅費、諸謝金、借料及び損料、印刷製本費等	2			
一般管理費		1			
計		7	計		0
D.秋田県			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
外注費	築造工事、仮設工事、調査分析費	13			
計		13	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際航業(株)	水質汚濁メカニズムの基礎的調査	14	3	非公表

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)環境調査技術研究所	自然浄化機能、非特定汚染源負荷の検討	10	3	非公表

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	いであ(株)	湖沼水質保全制度の効果の検証及び見直しの検討	7	3	非公表

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	秋田県	自然浄化機能を活用した水環境保全対策のモデル事業	13	公募	非公表
2	北海道七飯町	自然浄化機能を活用した水環境保全対策のモデル事業	13	公募	非公表
3	島根県	自然浄化機能を活用した水環境保全対策のモデル事業	12	公募	非公表
4	滋賀県	自然浄化機能を活用した水環境保全対策のモデル事業	7	公募	非公表
5	長野県	自然浄化機能を活用した水環境保全対策のモデル事業	1	公募	非公表

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東レテクノ(株)	現地調査の補助及び試料検体の分析	4	-	-

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)鈴木事務所	試験ほ場に係る工事	12	-	-
2	(株)フクダ	覆砂に係る工事	11	-	-
3	(株)板橋組	試験施設築造に係る工事	8	-	-
4	(公財)淡海環境保全財団	バイパスラインでの水草刈り、水草の運搬、堆肥化	6	-	-
5	(株)秋田県分析化学センター	試験施設に係る試料の採取及び分析	3	-	-
6	(株)環境総合テクノス滋賀支店	バイパスライン及びその周辺における試料の採取および分析	0.8	-	-
7	(株)みのり建設	ヒンの堆肥化	0.7	-	-
8	(株)エジソンブレイン	試験ほ場に係る試料の採取及び分析	0.4	-	-
9	(公財)島根県環境保健公社	覆砂に係る試料の採取及び分析(生物調査)	0.3	-	-
10	(株)ツチケン	覆砂に係る試料の採取及び分析(底質調査)	0.2	-	-